'73新響サマーコンサート

THE NEW SYMPHONY ORCHESTRA SUMMER CONCERT

指　揮 Conductor	芥川也寸志 Yasushi Akutagawa
	小林研一郎 Ken-ichiro Kobayashi
語り手	浪花千栄子 Chieko Naniwa

曲　目　PROGRAM

I　交響曲第6番　ヘ長調　「田園」　作品68……ルードヴイッヒ　ヴァン　ベートーベン
Symphony No. 6　F major "Pastoral" Op. 68 …… Ludwig van Beethoven

第1楽章　アレグロ　マ　ノン　トロッポ　田舎についた時の愉快な気分のめざめ
1st mov. Allegro ma non troppo　Erwachen heiterer Empfindungen bei der Ankunft auf dem Lande

第2楽章　アンダンテ　モルト　モート・小川の情景
2nd mov. Andante molto moto　Szene am Bach

第3楽章　アレグロ　田舎の人々の楽しい集い
3rd mov. Allegro　Lustiges Zusammensein der Landleute

第4楽章　アレグロ　聚雨、嵐
4th mov. Allegro　Gewitter, Sturm

第5楽章　アレグレット　牧歌――嵐のあとの喜びと感謝
5th mov. Allegretto Hirtengesang, Frohe und Dankbare Gefühle nach dem Sturm

休　憩

II　ピーターと狼　――子供たちのための音楽物語　作品67……セルゲイ　プロコフィエフ
Peter and the Wolf　――A Musical Tale for Children　Op. 67……Serge Prokofief

休　憩

III　パリのアメリカ人……ジョージ　ガーシュウィン
An American in Paris …… Jeorge Gershwin

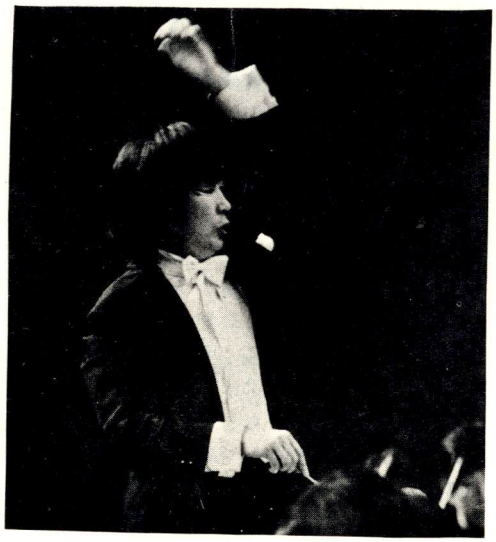
——音楽監督・常任指揮者——

芥川　也寸志

Yasushi Akutagawa



1925年　東京生れ。
1949年　東京音楽学校研究科作曲部を卒業。
作品——交響三章、トリプティク、交響曲第一番、エローラ交響曲、オスティナート・シンフォニコ、チェロ協奏曲、オーケストラのためのラプソディ。
1956年新響発足以来の常任指揮者であり、1969年音楽監督就任。昨年秋の内部改革によって理想のアマチュアオーケストラ創りに一歩を踏み出した。
　プログラム末尾の維持会員制度も氏の発案によるもので、技術面、運営面での指導力は団員の大きな信頼を得ている。



——指　揮　者——

小林　研一郎

Ken-ichiro Kobayashi

1940年　福島県に生まれる。
1970年　東京芸術大学作曲科及び指揮科卒業。
　指揮を山田一雄、渡辺暁雄、芥川也寸志氏に、作曲を石桁真礼生氏に師事。
現　在　東京交響楽団指揮者。
　日本指揮者協会々員。
　東京音楽大学講師。
　他に数多くのアマチュアオーケストラ、合唱団の指揮者として人気を博している。

——ピーターと狼　語り手——

浪花　千栄子

Chieko Naniwa



1939年　新湖座に入り、松竹新喜劇、家庭劇に出演。
1952年　映画「祇園囃子」により、ブルーリボン女優助演賞受賞。
1963年　第14回ＮＨＫ放送文化賞受賞。
1965年　「水のように」出版。
＜おもな出演映画＞「山椒太夫」「羅生門」「舞妓物語」「二十四の瞳」。
＜現住所＞京都市右京区嵯峨天竜寺芒の馬場３－39。

曲目解説

交響曲第6番ヘ長調　作品68＜田園＞　ベートーヴェン

ベートーヴェンは、その9曲の交響曲のそれぞれに、豊かな個性をうちだし、そして、意識するとしないとにかかわらず、なんらかの意義をもち、また影響力をもつ作品として、それらを生みだしました。その中で、この〈田園〉交響曲は、最もロマン的傾向を強くみせ、また、ロマン主義的交響作家たちに大きな影響を与えた作品ということができます。

ベートーヴェン自身は、この作品を〈愛する自然に対する感情の表現〉と呼び、純器楽的な絶対音楽であるとしていますが、その中に、かなり描写的な手法をみせているということと、各楽章に、たんなる標題以上の内容をしめすプログラムが作曲者自身によって用意されているということなどからみて、それが、かなり主義的な態度をしめすものであることは、まちがいありません。

その作曲は、〈運命〉交響曲の作曲がかなり進行していた時期からはじめられ、ほぼ併行して筆がすすめられて、ほとんど同時に完成されましたが、その筆のはこびは、〈田園〉の方がスムーズであったようです。なお、初演は、1808年12月22日に、アン・デア・ウィーン劇場で、第5交響曲などとともになされました。

第1楽章アレグロ・マ・ノン・トロッポは、〈田舎についた時の愉快な気分のめざめ〉と題されたソナタ形式による牧歌的な楽章で、全体に、動機の反復が頻繁にみられることが、ひとつの特徴といえます。第2楽章アンダンテ・モルト・モッソは〈小川の情景〉で、流れを思わせる伴奏形をもつかなり描写的な楽章です。とくに、おわりの方におかれた夜うぐいす（フルート）、うずら（オーボエ）、かっこう（クラリネット）の啼き声の模写が印象的です。第3楽章〈田舎の人びとの楽しいつどい〉は、アレグロのスケルツォと素朴な舞曲風のものとの交替で、そのまま、描写性の強い第4楽章の〈聚雨・あらし〉、そして、最後の〈牧歌――あらしのあとの喜びと感謝〉につづき、田園の平和と幸福感を歌いあげつつ曲をとじます。

（藤田由之）

ピーターと狼　作品67　　セルゲイ・プロコフィエフ

はじめに、この曲を作曲したセルゲイ・プロコフィエフをご紹介しましょう。彼は1891年ソ連のウクライナで生まれ、1953年、いまから15年前にモスクワで61才の生涯を閉じた世界的な作曲家で、有名な「古典交響曲」や、バレエ音楽「ロメオとジュリエット」などをはじめ、美しい作品をたくさん書きました。この人の音楽にはふしぎな抒情性があって、その音楽の語り方は独特なものを持っています。そのために現代音楽家の中でもきわ立った個性の作曲家として愛されています。

さてプロコフィエフは、この「ピーターと狼」―子供たちのための音楽物語―を、小さな子供たちが、音楽に心を開くためのひとつのきっかけを作るつもりで書きました。子供というものはあまりじっとして音楽に耳を澄ませていたりすることが苦手なものですから、いくら音楽がいいものだからといって、小さな子供にいきなり第9交響曲を聞かせても、子供はじきに退屈してしまうでしょう。やはり音楽のすばらしさを子供たちの心に植えつけるためには、最初のひとつの糸口として、何か子供たちの興味をひきつけるようなものがなければなりませ

新響・団員募集中！

入団希望者に対しては原則として、月の最終日曜日の午後、オーディションを行い、新響のレベル、パート人員の必要度、本人の環境、入団意志などを考慮して決定します。

オーディションでは、課題曲(下記)、自由曲、初見のアンサンブル曲を演奏していただきます。

〔課題曲〕

Vn	モーツァルト	協奏曲第5第1楽章
Vla	エックレス	ソナタ　第2楽章
Vc	ヴィヴァルディ	ソナタ第5第2楽章
Cb	カプッツィ	協奏曲　第1楽章
Fl	モーツァルト	協奏曲二長第1楽章
Ob	ヘンデル	ソナタ第1第1楽章
Cl	ウェーバー	小協奏曲　第1楽章
Fg	モーツァルト	協奏曲　第1楽章
Hr	モーツァルト	協奏曲第3第1楽章
Tp	ハイドン	協奏曲　第2楽章
Tb	R.コルサコフ	協奏曲第1,2楽章
Tub	ワーグナー	マイスタージンガー

（楽譜のない方はコピーをお貸します）

〔オーディション日程〕

8月26日(日)　午後1時
9月30日(日)　午後1時
10月28日(日)　午後1時

〔問合せ先〕　① 団員をご存知の方は団員を通して。
② それ以外の方は人事担当の橋谷幸男まで。
自宅332-4075，会社563-4451内292（キグナス石油 営業計画課）

〔申込先・オーディション場所〕

〒160 新宿区須賀町14 大湊ビル　**新交響団** TEL 357-5255

国電信濃町と地下鉄四谷三丁目の丁度中間、どちらからも徒歩6分、2つ目の信号、八百屋裏CPA学院のビル4F

曲目解説

ん。プロコフィエフはこの曲の中で、こうした子供たちの興味をつなぐためにいくつかのすぐれた趣向をこらしています。まず彼は音楽にたいへんゆかいな物語をつけました。物語の主人公には明るい勇敢な少年ピーターが登場します。そして次にピーターと仲よしのいろいろな動物たちが出て来て、子供たちをよろこばせます。そして、これらの登場者はそれぞれちがった楽器であらわされて、元気な主人公ピーターや、ゆかいな動物たちの性格が、その楽器の音色や旋律で、実にうまく表現されています。そして、話が進んでいくにつれて、登場者を受け持つそれぞれ楽器の旋律が、必らずあらわれて子供達は物語の進行に気をもんでいる内に、いつの間にかオーケストラに使われるいろいろな楽器の音色を自然におぼえていくように工夫されているわけですが、こうした細かな配慮の中にも、プロコフィエフのすぐれた才能と、子供達への温かい愛情が、感じられて、こうしたことによっても、この曲が子供達にとって一層かけがえのない素晴しい作品となっています。

この曲には、プロコフィエフが自分で書いた台本がつけられていて、オーケストラの演奏と共に、一人の語り手がストーリーを説明していく仕組になっています。

それでは、登場者と、それをあらわす楽器をご紹介しましょう。

＊ピーターは弦楽合奏で軽快に
＊小鳥はフルートでかわいらしく
＊あひるはオーボエです
＊猫はクラリネット
＊おじいさんはバスーンの太い声
＊狼は3本のホルンです

そして狩人はティンパニーと大太鼓で、狩銃の音をあらわしています。

——さあ、どんな物語が、はじまるでしょうか。

（佐野恭一）

パリのアメリカ人　　ガーシュウィン

第1次世界大戦後のアメリカ合衆国は、いわゆる“狂乱の1920年代”と呼ばれる時代を迎えます。悪名高い“禁酒法”のもとで、もぐり酒場と八百長賭博とギャング、エログロ・ナンセンスにジャズが栄えたまことに騒ぞうしい時代……つまり「アンタッチャブル」や「マンハッタン・スキャンダル」などの舞台となっているあのころ……。

“狂乱の1920年代”の中で、いち早くアメリカ独得のものとして登場したのは“ジャズ”でした。それまで黒人のものでしかなかった音楽が、騒ぎの渦の中で白人の間に浸透し、定着し、さらに“現代アメリカ音楽”の基盤ともなったのです。今日のアメリカ音楽は、それがポピュラー音楽でもクラシック音楽でも、それぞれに現われ方は違ってはいますが、ジャズの影響なしには考えられないといえる状態です。

ジャズの手法や感覚、ハーモニーやリズムといったものを、最初に観賞音楽——つまりコンサート・ホールに持ち込んだのは、世の中の動きに敏感なポピュラー畑の

新響維持会員募集中!!

音楽を愛する大勢の方々の支持のもとに演奏活動が行なわれることがこれからのオーケストラ活動のあり方と信じ、維持会員制度を発足させました。◈年額1口(1200円)以上、◈今後1年間ご案内をさしあげる演奏会に自由にご入場になれます。◈定期演奏会プログラムにご芳名を掲載します。◈ご来場の方にはプログラム贈呈。◈その他新響の全ての演奏会入場券が優先的に割引で購入できます。◈住所・氏名・年令・職業明記の上現金書留で下記迄。（維持会員申込と付記）

〒160 新宿区須賀町14大湊ビル 郵便振替口座 東京177071
新交響楽団 357—5255

新響登録会員募集中!!

◈入会金はいりません。
◈演奏会の案内を毎回お送りします。
◈入場券は1割引といたします。
◈プログラムを無料でさしあげます。
◈申込はハガキにて、住所(TEL)、氏名、年令、職業明記の上、下記事務所まで。

「オーケストラの名曲800選」リスト頒賦中

音楽鑑賞、レコード蒐集の手引に、古今の無数の管弦楽曲の中から 800曲を選び、索引、演奏時間を付記。申込は左記事務所迄。140円(20円切手可)

曲目解説

音楽家。当時ダンス・バンドのリーダーとして人気があった、ポール・ホワイトマンでした。

いくら時代が狂っているとはいえ、普段クラシックの演奏会に使われているニューヨークのエオリアン・ホールで、ジャズのコンサートを開くなどという考えは、当時は破天荒なものでした。もちろんホワイトマンは、ジャズそのものを舞台に乗せようというのではなく、それを基盤にしたシンフォニックな、観賞用の音楽を提供しようとしていたのですが、ジャズをもぐり盛場などで踊り騒ぐための音楽と思っていた人々に、ピンとくるはずもありません。一般の人たちばかりでなく、その演奏会のために作曲や編曲を依頼された音楽家たちでさえ、多くの人はホワイトマンの意図を正しく理解していたとはいえないようです。

ホワイトマンが主催する「シンフォニー・コンサート形式によるジャズ・コンサート」が開かれたのは、狂乱の真只中、1924年2月12日のこと。その時代とこの演奏会を象徴するかのように、満員の客席には、ダムロッシュとかエルマン、ハイフェッツ、メンゲルベルグ、ストコフスキー、ストラヴィンスキー、クライスラー、ラフマニノフといったクラシック畑の大物の顔が見えるかと思えば、一方にはヒット・ソングのライターとかジャズ・バンドのメンバー、コーラス・ガールなどが並ぶという混乱ぶり。プログラムの方も、コンサートのテーマにかかわらず、ジャズそのものが飛び出したり、まるで交響曲かなにかのようなクラシック音楽調の曲が登場したり、客席に劣らぬ混乱ぶりでしたが、その中で26歳の作曲者、ジョージ・ガーシュインが自らピアノを弾いて初演した“ラプソディー・イン・ブルー”と、それ自体は必ずしもいいできとはいえませんでしたが、作曲者の可能性をのぞかせた31歳のファーディ・グローフェの“ヴォルガの舟歌の主題による、ロシアのバラ”の2曲は、多くの人びとの注目を集め、好評を博したものでした。それは、今までに聞かれなかった新しい音楽、アメリカの大衆音楽に立脚した、アメリカならではの音楽だったのです。ここに真のアメリカ音楽の歴史は始まったのです。

ホワイトマンのコンサートまで、ヒット・ソングのライターとして「スワニー」などの流行歌を書いていたガーシュインは、以後クラシックの演奏会のために作曲することにもなりました。翌年にはダムロッシュの指揮で“ヘ調の協奏曲”が、ガーシュイン自身のピアノとニューヨーク・シンフォニーによって初演され、1928年には“パリのアメリカ人”、1931年には“第2ラプソディー”が登場します。

パリのアメリカ人は1928年春、休養のためにパリを訪れたガーシュインが、そこでの印象を音楽に表現したもので、本もののタクシーのラッパなどを曲中に使ったりして雰囲気を出しています。しかし写実的な描写音楽ではなく、花の都パリを訪れたアメリカのお上りさんの印象記といった趣きの曲です。途中に、一時ヒット曲ともなった“ブルース調”の故郷への郷愁を感じさせるような部分をはさんで、ユーモラスで快活なアメリカ人そのものを、パリという“古い世界（オールド・ワールド）”の中に活き活きと闊歩させている名曲です。

（佐野恭一）

新響第26回定期演奏会

日　時　11月5日(月)　午後7時
会　場　サンプラザホール（中野駅北口前）
曲　目　交響曲第4番「イタリア」……メンデルスゾーン
　　ピアノ協奏曲第26番「戴冠式」……モーツァルト
　　舞踊組曲「火の鳥」……ストラビンスキー
指　揮　芥川　也寸志　　ピアノ独奏　小栗　裕（中学1年生）　入場料　700　500　300

新響第九特別演奏会

日　時　12月19日(水)　21日(金)　午後7時
会　場　サンプラザホール（中野駅北口前）
曲　目　交響曲第九番　合唱付……ベートーベン　他
指　揮　芥川　也寸志
合　唱　未定
独　唱　未定

特集＝地方のアマチュアオーケストラ

☆帯広青少年合奏団（近々改名の予定）＝北海道
◉北海道帯広市西６条南14丁目横手病院内
☎01552－２－3879
・横手孝　56名
◎入団希望者は随時受付けるが弦、管楽器共に３年以上の経験者、鍵盤楽器はチェルニー30番以上こなせる実力者に限る。会費は年2400円。定期演奏会を含め、年10回以上のステージ有り。昭和37年創立。

☆青森市民交響楽団＝青森県◉青森市橋本2―13―5藤井方☎0177―76―2407
・山内行雄　約25名
◎入団資格は問わず。中高校生でも技術があれば大歓迎。ただし、楽器持参のこと。会費は月200円。定期演奏会は年３回。うち１回はバロック音楽を演奏する。他に市の文化事業に参加。創立昭和６年。

☆秋田市管弦楽団＝秋田県◉秋田市山王１－１－１秋田市教育委員会教育課
☎0188－23－7291
・高田景次　約35名
◎入団自由。秋田市民音楽を育てる会が後援し、市から助成金が出る。定期公演は年２回。46年には東京交響楽団と合同でベートーベンの第九を演奏した。

☆山形フィルハーモニー交響楽団＝山形県
◉山形市小白川町5－10－10
☎0233－23－8161（ＮＨＫ山形支局　中村正人）
・小山田由吉、大沢秀雄／55名
◎入団自由。会費は大学、高校生月300円。年３回の定期演奏会の他に“お母さんと子どもの集い”などに参加する。創立昭和28年。

☆仙台交響楽団＝宮城県
◉仙台市本町2－8－24五十嵐病院内
☎0222－24－1463（宮城）
・五十嵐宏一　50名
◎入会金なし。会費は中高校生月150円。入会は随時受け付けている。定期公演年２回。他に避地の慰問によく出かける。創立昭和27年。

☆酒田フィルハーモニー＝山形県
◉酒田市栄町13－12畠山楽器内　☎02342－2－8833
・伊藤俊幸／40名
◎会費月200円。毎年12月に定期演奏会を開き、１月には音楽教室を行なっている。
創立昭和７年。

☆会津市民オーケストラ＝福島県
◉会津若松市宮町１－１穴沢方
☎02422－2－0012
・穴沢雲一／35名
◎入団自由。現在の団員は出稼ぎに行っている人が多いので、冬はメンバーが少なくなり困るとか。特に弦楽器の奏者が不足。定期公演は年１回９月頃。会費、年1000円。創立昭和24年

☆新潟交響楽団＝新潟県
◉新潟市西大畑617 広神病院内　☎0252－22－6252
・石本準一　50名
◎入団自由。ただし、練習についていける程度の技術が必要。団費年学生1000円。創立昭和８年。定期演奏会年２回。

☆諏訪交響楽団＝長野県
◉長野県諏訪郡下諏訪町3526両角方　☎02662－7－5943
・両角俊一　50名
◎入団に際しオーディションがあるが、メンバーが不足がちだからたいがいOKされる。未熟な者には技術指導もしている。会費月50円。定期演奏会年２回。最近はグリークやドボルザークなどを演奏している。創立は大正15年。

☆茨城交響楽団＝茨城県
◉茨城県水戸市梅香１－２－８水越方　☎0292－21－2302
・綿引義栄／80名
◎入団自由。会費は学生月300円。毎年６月と11月に定期演奏会。また、４月には“青少年のためのコンサート”を夏は“バロック・コンサート”を開いている。

☆栃木県交響楽団＝栃木県
◉宇都宮市塙田町504 栃木県教育委員会文化課
☎0286－23－3426
・須賀友正、岩本政蔵／65名
◎定期演奏会年４回の他に巡回演奏会が何回かある。入団手続、会費等詳細は上記教育委員会に問い合せること。創立昭和45年。

☆埼玉交響楽団＝埼玉県
◉埼玉県熊谷市本石町２－21野部方　☎0485－22－1466
・野部紀勝　36名
◎入団自由。会費月学生300円。弦が全般的に不足ぎみ。得意な演奏曲目はガーシュイン「ラプソディー・イン・ブルー」。他にミュージカルもやる。定期演奏会年２回。創立昭和36年。

☆市川交響楽団＝千葉県
◉市川市新田２－23－10 千葉交響楽団協会内
☎0473－23－1619
・村上正治　80名
◎入団希望者は年５～６回行なわれるオーディションを受ける　一応楽譜が読める必要がある。市川混声合唱団、市川吹奏楽団と兄弟関係にあり、県からの助成金で運営されている。創立昭和25年。演奏会は宗教音楽が多い。

☆習志野フィルハーモニー管弦楽団＝千葉県
◉千葉県習志野市鷺沼町１－368 習志野市役所内
☎0474－73－1151
・服部暁／50名
◎会費半年1000円。定期公演は年２回。バロックやアンサンブルなどが得意。他に各パートによる室内楽の演奏会も開く。創立昭和44年。

☆横浜交響楽団＝神奈川県
◉横浜市磯子区磯子605 八十島方　☎045－751－6071
・八十島外衛　80名
◎会費は市から援助されるため無料。入団自由。ジュニア会とＯＢ会があり、毎月演奏会が開かれている。また、ギタリストとの協演も多い。創立昭和７年。

☆神奈川県青少年交響楽団＝神奈川県
◉横浜市西区紅葉ヶ丘９県立青少年センター
☎045－241－3211
・菅井栄一郎／約70名
◎入団希望者は簡単なオーディションを受け、技術によりＡ、Ｂ、Ｃの各クラスに編入される。団費その他詳細は上記に問い合せること。

☆川崎市民交響楽団＝神奈川県
◉川崎市幸区古市場1746－１県公社住宅6－614
☎044－51－5500
・高正夫　100名
◎入団自由。会費月200円。毎年夏、青少年の家で３日間ほどの楽しい合宿練習を行なう。定期演奏会は年４回、他に学校めぐりの演奏会を開催。
創立昭和27年。

☆横須賀交響楽団＝神奈川県
◉横須賀市東逸見１－51
☎0468－22－1660
・根本英男／50名
◎入団自由。会費なし。弦の奏者不足が悩みのタネだが、それでもハッスルして、昨年の定期演奏会では「黄河」コンチェルト（Ｐ）を初公演。他にワーグナーが得意。定演年２回。創立昭和31年。

☆藤沢市民交響楽団＝神奈川県
◉神奈川県藤沢市鵠沼海岸２－10－34　☎0466－25－1111
・長野茂樹／70名
◎入団自由。会費は大学生月200円。高校生以下100円。定期演奏会年３～４回。楽器がまったくだめでも入団ＯＫで、楽団が教えてくれる。創立昭和34年。

☆豊橋リードフィルハーモニー交響楽団＝愛知県
◉豊橋市西羽田町43羽中学学内　☎0532－31－3145
・森下元康　足本準治
◎入団希望者はまず団員の練習を見学し、やれると思う人だけ所定の申し込み書を提出する。技術の未熟な人は研究員として入会でき、楽団で技術指導をしてくれる。研究員は無料。正団員月100円。創立昭和40年。

☆京都市民管弦楽団＝京都市
◉京都市左京区岡崎最勝寺町京都市文化観光局文化課
☎075－761－0017
・山田恵男／60名
◎入団自由。ただし、パートによっては定員オーバーのため、練習のみ。演奏会に出場できない場合もある。定演年２回。創立昭和43年。

☆西宮交響楽団＝兵庫県
◉兵庫県西宮市両度町8－39中央公民館内
☎0798－52－8299
・吉田　晃／83名
◎入会金500円、月300円。楽団結成20周念を記念して、“第九を歌う会”を発足させエキストラなしでベートーベン「第九番」を公演した。現在、高校生が中心で活動している。入団自由。創立昭和29年。

☆岡山市ジュニア・オーケストラ＝岡山県
◉岡山市大供１－１教育委員会文化課　☎0862－25－4211
・岡崎平夫／140名
◎春秋に開かれる審査会を通過した者のみ入団を許可する。公演会費として年2000円必要だが、他は無料。メンバーは小学生から大学生までで、中心は中学生。市が後援している文化事業の一つである。創立昭和40年。

☆高松交響楽団＝愛媛県
◉高松市玉藻町10－１　関西汽船ビル大同興業内
☎0878－51－0574
・鎗方益国／75名
◎入団自由。費用は一切無料。すべて演奏会の入場でまかなっている。創立昭和26年。

☆高知交響楽団＝高知県
◉高知市鷹匠町１－３－48　横矢耳鼻科医院内
☎0888－75－9592
・井沢正一　約30名
◎入団自由。特に熟心な会員大募集中とか。創立は大正時代。歴史と伝統のある格調高い楽団。　会費は年間1000円。

☆徳島フィルハーモニー＝徳島県
◉徳島市南昭町4－92－32 井上方　☎0886－53－0386
・中西知雄／60名
◎入団者は徳島県人であれば入団自由。入団費及び月費ともに無料。ただし、公演のために臨時徴収することがある。県外のエキストラを少なくしていこう、というのが今後の方針。創立昭和37年

☆九州交響楽団＝福岡県
◉福岡市天神町２－９－18福岡市同和ビル７Ｆ
☎092－78－5457
・安川大五郎　98名
◎五ヶ年計画でプロ化をはかっている。正団員になるにはかなりきびしく審査される。他に研究生を募集しており、各パートごとに音楽教室を設けている。費用は無料。

☆長崎交響楽団＝長崎県
◉長崎市橋口町10－47長崎県立盲学校内　☎0958－4－2244
・諫谷義武／63名
◎入団自由。ただし、楽団専用の楽器はないので、楽器を持っている人に限る。年２回の定期演奏会の他に、年１回子どものための無料音楽会を開いている。これが大好評。会費は大学生以下無料。昭和45年７月１日創立昭和45年。

☆佐世保市民管弦楽団＝長崎県
◉佐世保市梅田町3－8西海タイムス社内
☎0956－23－0442
・富永雄幸／約40名
◎入団自由。費用は一切無料。弦のパートのみ楽器持参のこと。定期演奏会年３回。他に小コンサートを２～３回開く。創立昭和39年。

☆熊本ユース・シンフォニーオーケストラ＝熊本県
◉熊本市健軍町991
☎0963－69－3236
・上村澄章／65名
◎入団にはテストがある。入会金1000円、月800円。練習はＮＨＫ内で行ない、ＮＨＫの番組によく出演する。また合宿練習もある。創立昭和39年



新交響楽団

新交響楽団、新響は名前こそN響の前身と同じですが純然たるアマチュアのオーケストラで、名簿に見るように、サラリーマン、学生、主婦など、音楽を職業としない120名の団員から構成されています。

週1回土曜日、東京文化会館地下のリハーサル室での練習を基礎として、月々500円の団費と、演奏会の収入による独立採算で運営されています。

昭和31年創立以来の常任指揮者芥川也寸志氏の献身的指導によって、現在日本で望み得る最高レベルのアマチュアオーケストラとされており、42年秋の訪ソ旅行、44年秋の沖縄九州旅行という華やかな活動がある反面、週1回2時間半の練習、実質的には何の拘束もない任意団体であるという絶対的な制約をうけているため、累積赤字をかかえて常に解散の危機に瀕しているといっても過言ではないでしょう。

新響を存続させるものは、一緒にアンサンブルを創るという一点にしかありません。2～3回の練習で演奏会をもつというプロのオーケストラにはできないような、すみずみまで奏きこんだ演奏をモットーとし、毎週の練習自体をも一つの目的とする緊張と充実が団員の共通の目標となっています

新響のもう一つの目的は、オーケストラを団員の自己満足としてでなく、できるだけ沢山の人に聴いてもらいたいという演奏団体としての活動です。一昨年から新たに若手指揮者のホープ小林研一郎氏を指揮者として正式にお迎えし、芥川先生とタクトを分担して頂くことにより、外部からの依頼にも応じられる演奏団体としての体制をととのえつつあります。

最近の主な演奏会

1972年

4月2日　第23回定期演奏会　東京文化会館

交響曲第36番「リンツ」＝モーツァルト、ピアノ協奏曲第4番＝ベートーベン（独奏：遠藤郁子）、幻想交響曲＝ベルリオーズ　指揮：小林研一郎

6月6日　合唱団〝鯨〟演奏会に出演　日比谷公会堂

《ブルックナーの夕べ》ミサ曲第3番（大ミサ）、デ・デウム　指揮：小林研一郎

8月23日　東響・新響合同サマーコンサート　東京文化会館

はげ山の一夜＝ムソルグスキー・スラブ行進曲＝チャイコフスキー（以上指揮：小林研一郎）、組曲「展覧会の絵」＝ムソルグスキー・ラヴェル（指揮：秋山和慶）

11月12日　第24回定期演奏会　日比谷公会堂

ファウストの劫罰Op.24より＝ベルリオーズ、2台のピアノのための協奏曲＝モーツァルト（独奏：池場文美、中井正子）交響曲第7番　イ長調＝ベートーベン

12月17日・19日　第九特別演奏会　日比谷公会堂

トッカータとフーガニ短調＝バッハ・ストコフスキー交響曲第9番「合唱付」＝ベートーベン独唱：常森寿子、志村年子、金谷良三、原田茂生（指揮：小林研一郎）

1973年

3月24日　第25回定期演奏会　東京文化会館

25日　同上　神奈川県立音楽堂

＜チャイコフスキーの夕べ＞イタリア奇想曲、ヴァイオリン協奏曲（独奏：徳永二男）、交響曲第6番「悲愴」（指揮は特記以外　芥川也寸志）

新交響楽団維持会員

東　京　都

足立区　滝沢幸子　岩谷マサ子　岩谷敏明　堀江久美子　小早志博　小早志睦子
荒川区
板橋区　忠隅修一　平野敬止　椎野博之　藤波啓容　吉川照正　星野謙一　平野不二子　中原博次
江戸川区　市原康雄
大田区　川村ツル　斉藤志津子　大谷啓子　永田静子　永田達郎　飯田和男　杉本一郎　柴崎義雄　有川恵子　山田照子　本馬修　高田頼子　高田忠幸
葛飾区　中沢明彦　小野山隆夫　木村幸子　木村絹子　新城雅也　武藤千鶴子
北　区　中塚裕　町井富士雄
江東区　増田睦子　加納薫
品川区　安田建治　梅沢宗平　山崎進　岩間稔　山口信子
渋谷区　石井紘基　山田富美子　林茂　関口益弘　許斐剛　河江一仁　中川紀元
新宿区　小川寸三遠　本橋やす子　鈴木畝美　鈴木久美子　松井政吉　西村福子　加藤洋子　中尾庸子　金森忠昭　P.トンプソン　台幸代　楓真知子　尾峰一義　小川善広　桝田みその
杉並区　岡崎武雄　中島雄志　峰田駿太郎　樋川耕司　橘野裕　清水徳之　橋谷啓子　山下敦子　西川みちこ　大橋楷一郎　重松克寛　柴文子　合田晴恵　横沢美代子　横岩長　山下裕　多羅尾光彦　多羅尾由美　福永嬉余子　福永澄　中沢弘光　飯島昭夫
墨田区　斉藤憲尚　斉藤昭子
世田谷区　宮崎忠夫　中井正子　中井恭正　中井富久子　山下泉　堀江豊　守屋学治　後藤真佐子　山口喜子　浜村武志　宮林英明　菊池一位　荻原正弘　石谷冽子　秋山ひろの　門井登美子　綿貫詰　綿貫杏子　綿貫和子　石戸照子　守屋喜子　石原信子　山本麗子　山本太三郎　桜井キミ　芥川マスミ　中村浩子　石井ふみ子　平部力　平部やよい
台東区　松木真子　有沢三治
中央区　三浦博臣　神納木清子　小野田都　西沢昌義　江口恒夫　赤沢昌義
千代田区　板鼻耕治　柳谷謙介
豊島区　後藤義輝　菅原仁子　劉慶昭　劉慶徳　遠山隆夫　遠山澄子　山川孝子　平井浩文　馬場裕一　馬場智子　高橋美代子　椙田雅美　椙田広子　相川肇
中野区　坂岡俊次　村瀬真文　入山靖人　入山章子　森幸代　岩崎久八郎　川崎利也　川端章　石田賀代子　大久保英正　山畑健一　郷美代子
練馬区　加藤董子　平井章史　伊藤聖一郎　林喜与志　三大寺征夫　越川貴美　越川ます子　大沼祝子　虎谷浩司　小島和民　中川光夫　白井修
文京区　鳥取博文　高柳矩子　土屋菊子　高橋佐和子　白井道子　白井潤　村上和子　武藤君代
港　区　西沢隆文　海津力　J.ラトリフ　D.ドビンソン　E.デュペル　G.エレンス　R.スコット
目黒区　高野修　寺崎幸雄　富永尚子　石丸智恵子　水谷晴子　柳井淳一　河村迪子　石戸照子
立川市　塚原国男　**三鷹市**　遠西幸勝　水野敏彦　松村幸子　松村吟子　矢成基行　**狛江市**　石黒寛　佐藤悦子　佐々木和雄
多摩市　高山昌宜　**武蔵野市**　鳥海哲郎　甲斐隆彬　黒川和典　黒川純子　長藤史郎　長藤美咲　武田尚子　太田康男
小平市　倉八俊子　千坂正毅　**調布市**　近沢達雄　志磨重和　中島尚文　中島尚正　中島静子　**町田市**　大熊実　三井所清宏
東久留米市　後藤良雄　渡辺千鶴子　渡辺朝雄　川端健嗣　高桑武子　高桑信

神　奈　川　県

横浜市　影山秀一　五味希予子　木沢要治　黛俊一　戸田智恵子　関野豊重　児玉俊一　高橋厚子　吉岡弘子　森恒正　一戸正子　杉村陽一　金森誠　滝本洋子　佐藤千鶴　志沢共子　志沢正仁　D.パール　B.フィッツジェラルド　P.プライス　J.ラトリフ　丸田とも子　沼田早苗　中村一郎　富永愚義　出川みち子　島袋須磨子　黒崎二男　栗原八重子　上原澄子
鎌倉市　村山信雄　千葉正英　T.パーカー　**相模原市**　秋山修　沢田泠子　**逗子市**　池場文美　池場玉恵　池場喜一
厚木市　一戸正子
川崎市　角宏明　大野勝義　土田義夫　久保田亨　都河彰彦　都河恵美子　呉和子　長瀬泰嗣　園田真夫　萩原光子　坂元伯子　宮島義男　小川芳彦　東愛子　菅原美規男　岡部千尋
葉山町　栗田栄一郎　岡部雍之助　**茅ヶ崎市**　鈴木泰子　鈴木定雄　宮島義男　岡部千尋　黒崎紀子　荒巻久美子　萩島静江
藤沢市　遠藤やよい

千葉・埼玉県他

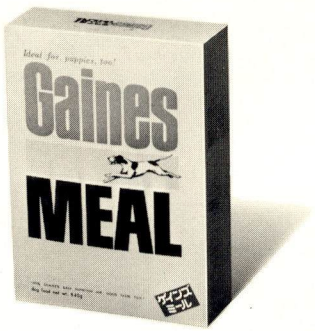
千葉市　中村欽也　中村美穂子　杉森康二　津田宏　津田妙子　山田政伯　半田茂　籾山孝　小松あやめ　石本礼二　石本佐代子
市原市　坪井賢一　**松戸市**　長井一博　**柏市**　久保田一隆　**習志野市**　山岸三樹夫　**清瀬市**　藤本良江
大宮市　斉藤弘嘉　**蕨市**　能登克義　**所沢市**　石田吉太郎　清水将夫　**朝霞市**　小沢博　**浦和市**　相田俊哉
北葛飾郡　栗原義雄　**新座市**　辻山誠一　逸見洋子　**大和市**　鈴木勝彦　**志木市**　吉岡たね　鴨下豊治
市川市　大畑一枝　鈴木義為　須藤由美子　須藤正男　**海老名市**　酒井捷夫　**越谷市**　神山悦子
沼津市　鈴木忠夫　**草加市**　富田英雄　**戸田市**　村田全弘　村田礼子　**青森県**　高橋重光

＊入会の要領については5頁下をごらんください。



ゼネラル フーヅ株式会社

暑いね、パティ。これ貸してあげるよ。
お陽さまに当たると疲れるもんね！



彼のパティは暑さが苦手。私たちと同じです。強い直射日光は、マイドッグをとても疲れさせてしまいます。少年の気持が、ゲインズにはよくわかります。ほんとうにイヌを愛しているからです。マイドッグの健康のためにつくられた《ゲインズ・ミール》は、イヌに欠かせない25の栄養分を配合。アメリカ科学アカデミーの基準にしたがった理想的なフードです。この暑い陽ざしのなかで、一本のパラソルになれたら…ゲインズはいつもそう願っています。

ほんとうのやさしさが生きています。

Gaines MEAL ゲインズ・ミール



ゲインズ製品は世界17ヵ国の愛犬家から最も信頼されています。

マイドッグの年令・体重に合わせてお選びください。

840g・270円/2kg・580円/4kg・1,080円/10kg・2,300円/20kg・4,200円

● お近くの有名ペットショップ、スーパー、デパートでお買い求め下さい。

● パンフレッド「マイドッグの正しい食事」をさしあげます。ハガキに氏名・住所・年齢・職業をご記入のうえ、右記あて、お申し込みください。〒160 東京都新宿区本塩町8住友生命四谷ビルゼネラルフーヅ株式会社ゲインズ・ミール「新嘗」係